

令和4年度学びと社会の連携促進事業(教育/EdTechイノベーション創出支援事業)
次代のEdTechイノベーター支援プログラム(Edvation Open Lab:EOL)
募集要項

1. 目的・概要

本事業は、教育分野におけるイノベーション推進の担い手(EdTech[※]イノベーター)と、それを支えるサポーターによるコミュニティを醸成し、世界市場も視野に入れた教育分野のイノベーション・社会実装を推進することを目的とする。

そのため、シード・アーリーフェーズの企業又は異業種から教育分野へ参入して間もない/これから参入する予定の企業を対象として、メンタリングやセミナー・ピッチイベント等を軸としたインキュベーションプログラムを提供するとともに、EdTechイノベーターとベンチャーキャピタル(VC)や事業会社、官公庁や地方自治体、教育機関等とのマッチングを促す。

※EdTech: Education(教育)とTechnology(テクノロジー)を掛け合わせた造語。教育現場にデジタルテクノロジーを導入することで、教育領域に変革をもたらすサービス・取組のこと。

2. プログラム概要

(1) メンタリング

各社の事業内容や社会実装のための課題等について、本プログラムに採択されたイノベーターが、先輩EdTechイノベーターやアクセラレーター、投資家(VC等)、教育機関等の多様な有識者に対し直接相談する機会を提供する。相談方法は原則としてオンラインツールを使用する。

＜以下のニーズに対して相談可能なメンターを予定＞

- ①サービスの社会実装(学校、自治体、企業、個人等の顧客開拓・導入先開拓)
- ②メディア等を活用した広報支援
- ③国や自治体、教育機関等への、実証事業を含む相談
- ④大手事業会社等との業務連携
- ⑤ベンチャーキャピタル等による資金調達支援
- ⑥教育理論や公教育等、特有の制度や考え方に対する助言

(2) セミナー・ピッチイベント等

EdTechイノベーターの支援を目的としたセミナー、ピッチイベント、ミートアップイベント等を、2022年11月以降に5回程度開催する(月1~2回程度の頻度を想定)。いずれもオンライン又はオンラインと対面のハイブリッド形式で開催する。

① セミナー

先輩EdTechイノベーターによる事業化経験談や、事業会社・教育機関・投資家(VC等)のサポーターからのニーズ・期待を発表する講義・講演、ビジョンメイキング講座等を予定する。

※2022年11月以降、月1~2回程度の頻度での開催を予定

【10月18日追記】第1回セミナーは2022年11月30日(水)の予定

② ピッチイベント(成果報告会)

採択されたイノベーターからの本プログラムの成果報告と、有識者による評価・フィードバック等を行うピッチイベントを開催する。具体的には、本プログラムに採択されたイノベーターより、事業内容や事業計画、社会実装を目指した成果、将来展望等について、VCや事業会社、地方自治体や教育機関等のサポーターへ向けてプレゼンテーションを行う機会を提供する。

※【10月18日修正】2023年2月27日(月)の開催を予定

③ ミートアップイベント(交流会)

上記のセミナー・ピッチイベントについて、ハイブリッド形式で実施した際には、対面参加者を対象として、イノベーターとサポーターとのマッチングを促進するためのミートアップイベントを開催する。

※合計で2回程度の開催を予定。

(参考)令和3年度に実施した各イベントの概況

<https://www.facebook.com/Edvation.Open.Lab>

<https://www.learning-innovation.go.jp/news/edvation-open-lab-2022/>

3. 応募要件

応募対象者は以下のすべての要件を満たすこととする。

- (1) 就学前～初等中等教育・高等教育、リカレント教育、民間教育を対象として、デジタルテクノロジーを活用して教育領域に変革をもたらす事業を現に行う又は行う予定のある企業
- (2) シード^{※1}・アーリーフェーズ^{※2}の企業又は異業種から教育分野へ参入して間もない／これから参入する予定の企業(企業の規模・フェーズは問わない)
- (3) 事業の社会実装及び資金調達、事業会社や官公庁等との連携に意欲があり、事業計画をプレゼンテーションすることができる企業

※1 シードフェーズとは、サービス・コンテンツのプロトタイプ以上のものを所有する企業

※2 アーリーフェーズとは、事業がマーケットに最適化される過程であり、今後事業を拡大する可能性を実証することが求められる企業

4. 応募方法

(1) 応募手順

募集期間中に別添のエントリーシートに必要事項を記入し、企業概要・事業内容がわかる参考資料(PDFデータ)とともに、事務局宛てに電子メールで提出すること。

なお、参考資料データの容量が8MBを超える場合、エントリーシート提出時にその旨を事務局に申し出ること。追って事務局よりデータ提出方法を案内する。

<提出先>

株式会社野村総合研究所 社会システムコンサルティング部 EOL事務局 しもこし 霜越、笹澤

メールアドレス: eol-meti@nri.co.jp

メール件名: EOLエントリー(企業名又は応募代表者名)

(2) 留意事項

- ① 未記入や応募基準を満たしていない等、応募書類に不備がある申請書は受理できません。
- ② 提出された申請書等の応募資料は返却しません。
- ③ 応募資料に記載した内容に関し虚偽が明らかになった場合は、本事業の採択を取り消す場合があります。
- ④ エントリーシートだけでなく、業務概要・事業内容がわかる参考資料(PDFデータ)を必ず提出してください。

(3) 個人情報の取扱い

応募者は、応募書類の提出をもって、応募書類に記載される個人情報、経済産業省及び株式会社野村総合研究所に提供され、本事業に必要な範囲で利用されることに同意したものとみなす。

(4) 募集期間

2022年10月5日(水)～10月28日(金) 12時(正午) 必着

5. 選定

応募者から以下の選定基準により、審査を経て10社程度を選定する。

(1) 選定基準

- ① 事業・サービスの社会性・公共性・共感性(どのような社会的意義があるか)
- ② 事業・サービスの新規性・独自性・革新性(既にある類似事業・サービスに対し、どのような違いがあるか)
- ③ 事業・サービスの効果性(教育にどのような変革を与えるか)
- ④ 事業・サービスの将来性・成長性・拡張性(今後どのような成長を見込めるか)
- ⑤ 社会実装の可能性(①～④を踏まえ、社会実装を行うことができるか)

(2) 結果通知

結果については、11月中旬頃に事務局から各申請者宛に電子メールにて通知する。(結果に係る問い合わせについては応じられないため、留意すること。)

6. 注意事項

- (1) 採択されたイノベーターは、セミナー・ミートアップイベントに極力参加すること。またピッチイベント(2023年2月27日(月)開催予定)には必須で参加すること。
- (2) 採択されたイノベーターは、2022年11月～2023年2月の期間内にメンタリングを3回以上行い、メンタリングの都度、メンタリング報告書を提出すること。
- (3) 本事業の内容は公表されるため、機密情報の扱いには十分留意すること。
- (4) 次のいずれかに該当する場合は本事業の対象外となり、審査後であっても決定を取り消すこととする。
 - ① 第三者の知的財産権を侵害している場合。

- ② 風俗営業等の規則及び業務の適正化に関する法律(昭和 23 年法律第 122 号)第 2 条第 1 項各号に定める風俗営業を営むと認められるとき。
- ③ 役員等(個人である場合はその者を、法人である場合はその役員又は事業所の代表をいう。以下、同じ。)が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 23 年法律第 77号。以下「暴力団対策法」という。)第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)であると認められるとき。
- ④ 暴力団(暴力団対策法第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)又は暴力団員が経営に実質的に関与していると認められたとき。
- ⑤ 役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしたと認められるとき。
- ⑥ 役員等が暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められるとき。
- ⑦ 役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき。
- ⑧ 下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約にあたり、その相手方が③から⑦までのいずれかに該当することを知りながら、当該相手方と契約を締結したと認められるとき。
- ⑨ 国や地方公共団体等による補助金等に関し、不正経理や不正受給を行ったことがあるとき。

7. 問い合わせ先

株式会社野村総合研究所 社会システムコンサルティング部 EOL事務局
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ
メールアドレス: eol-meti@nri.co.jp (担当:霜越^{しもこし}、笹澤)

※経済産業省「令和4年度学びと社会の連携促進事業
(教育/EdTechイノベーション創出支援事業)」受託者